

intertek news

Vol.75

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

CONTENTS

01 新年のご挨拶

02 特集

03 キャリアを活かして審査員へ

～ISO審査員になるためのスタートアップ・プログラム紹介～

▶ キャリアを活かして審査員へ

～ISO審査員になるためのスタートアッププログラム紹介～

▶ FAQ

04 News&Topics

- ▶ 世界のISO認証件数が発表
- ▶ ISO/IEC27002改訂について
- ▶ JACB主催オンライン講演会
- ▶ Q&A

05 審査の現場から

- ▶ お客様紹介
(日本地下石油備蓄株式会社 串木野事業所)
- ▶ 連載よみもの「審査員の心理」(環境編)
「支援」

06 連載よみもの

- ▶ 審査員リレーエッセイ
「コロナ禍におけるリモート審査」
(審査員 八田 博典)
- ▶ 環境とISO14001
「第6次エネルギー基本計画」

07 お客様からのお便り

- ▶ 「クーラントサーバー楽～ラント」
(岩本工業株式会社)
- ▶ 「至誠の心で尽くします」
(至誠堂製薬株式会社)

08 研修コースのご案内

- ▶ Information:ISOセミナー講師募集のお知らせ
- ▶ 研修コース案内
- ▶ 受講生からのお便り
(永淵 弘人)

インターテック・サーティフィケーション株式会社

発行 大阪事務所

◆バックナンバーは、弊社ホームページにてご覧いただけます。

<https://ba.intertek-jpn.com/>



新年のご挨拶

代表取締役 きむら ともあき
木村 朋聡

年頭にあたりご挨拶を申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられている皆さま、全国各地で発生した自然災害などの被害に遭われたすべての皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧復興をご祈念いたします。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。



インターテック・サーティフィケーションは、2020年のパンデミックの始まりにより、多くの皆さまと同様、この2年間、事業の転換を余儀なくされました。必要とされる審査が、期限通りに行えない事態により、多数のお客様にご迷惑をおかけしました事をお詫び申し上げます。

また、日々変わる緊急事態宣言等によるリモート審査やオンラインセミナーの導入など、新たな試みにご協力をいただき大変ありがとうございました。

インターテックグループとしては、この難局を大きなチャンスととらえ、新しい世の中の創造に貢献していきたいと考えております。

2021年には、Build Back Ever Better (BBEB：築こう、今を超える未来を) という活動を世界的に開始いたしました。これは、このパンデミックで、様々なことがリスタートする中、単に復興するのではなく、過去最高のサステナブル(持続可能)な未来を築けるように、私達の提供するサービスで世の中に貢献しようという活動です。

多くの皆さまがすでに導入されている、環境マネジメントシステム(ISO14001)や、感染症なども含む、社員の方々の安全を守る労働安全衛生マネジメントシステム(ISO45001)等のサステナビリティに関わる認証サービスも、この活動の一部となります。

さらに、昨年、インターテック・サーティフィケーションでは、新たに、この活動を加速させるため、サステナビリティアシアランスチームを創設しました。この新たなチームは、更なる持続可能な会社活動、そして、今を超える未来を築くために貢献する、様々なサービスを提供することを目的としております。

弊社がサステナブルな社会のためにできる事は非常に多岐にわたります。私達の保証、試験、検査、認証を通じて、環境対策、温暖化効果ガスの抑制、リサイクルの推進、森林や水産加工物の適正な管理、食の安全、再生可能エネルギー活用など様々です。昨今、サステナビリティに関する会社活動はあらゆる業界で必要要件となってきており、弊社のサービスを通じて、今を超える未来のための活動と、お客様の事業の発展の両立をサポートしていきたいと考えております。

私達インターテックグループは、「品質と、安全、サステナビリティを世の中にもたらすこと」を、会社の社会的存在意義としております。インターテック・サーティフィケーションの社員一同も、お客様への付加価値をもたらす審査や、監査の提供を通じて、世の中への貢献に取り組んで参りたいと存じます。

2022年が、皆さまにおきましても、「今を超える未来を築ける」年になりますよう祈念いたしまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

皆さまと、ご家族のご健康を心よりお祈り申し上げます。